

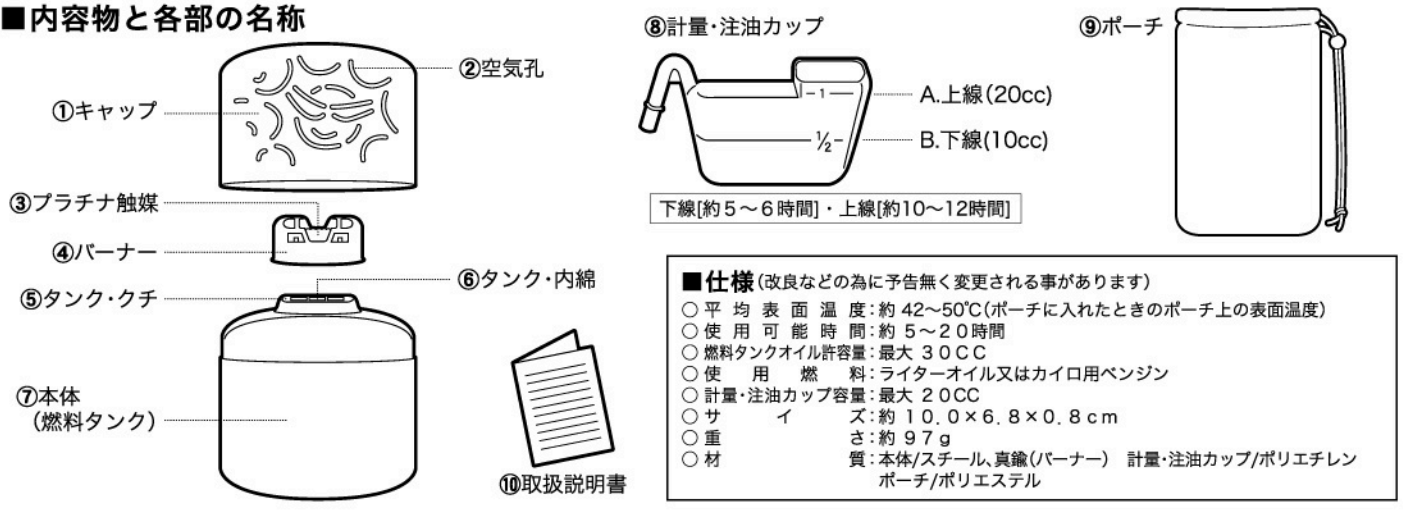
EXELUX® プラチナ エコ暖 ポケット懐炉 取扱説明書

※取扱説明書は大切に保管して下さい。

プラチナエコ暖ポケット懐炉の発熱原理は、オイルを直接燃やすのではなく、気化したオイルがプラチナの触媒作用により徐々に酸化発熱する化学カイロです。

この取扱説明書と裏面の安全上のご注意を良くお読み頂き、本商品を正しく、安全にお使い下さい。

■内容物と各部の名称



使用方法

燃料の入れ方

- 1) 計量・注油カップに使用時間に応じた適量のオイルを注入します。
使用できるオイル: 市販のライターオイル又はカイロ用ベンジンに限ります。
- 2) キャップ①とバーナー④を燃料タンク⑦より取り外します。この際指などがプラチナ触媒③に絶対に触れないようにして下さい。計量・注油カップの注ぎ口の先端を燃料タンク・クチ⑤に強めに押し付けながら、オイルを注ぎます。

初回のみ計量・注油カップ1杯半のオイルを注入して下さい(気化したオイルをプラチナ触媒に万遍無くなじませて最大能力を発揮させる為です)。

1杯半以上のオイルを注入するとタンクからオイルがあふれ炎が出て危険ですので、注油の際にはタンクからオイルがあふれないように注意して下さい(オイルを入れすぎた時は、タンク・クチにティッシュ等を軽く詰め、1分ほどタンクを逆さにして、オイルを抜き取ります。オイルがしみこんだティッシュは燃えやすくなっていますから処分の際はご注意下さい)。又オイルが少なすぎると、プラチナ触媒に流入するだけの十分な気化ガスが発生せず、発熱しませんから、必ずカップ下線目盛り以上のオイルを注入して下さい。

オイル量の目安:

- カップ半分 (下線) / 約5~6時間
- カップ1杯 (上線) / 約10~12時間
- カップ1杯半 / 約18~20時間

※使用可能時間は使用オイルの種類・使用条件によって異なります。

点火の仕方

- 1) 注油が終わったらバーナーをタンク・クチに取り付けます。ライター・マッチ等に火をつけ、本体を斜めに持ちながら、プラチナ触媒に炎を近づけ点火します。気化ガスが発生し、燃焼を開始するまで5~15秒かかります。本体が熱を持つとプラチナ触媒が反応し始めたサインですから、すぐに点火を中止して下さい。十数秒たっても本体が熱くならない時は、点火を中止し、本体を上下逆さまにして30~60秒ほど置いた後、もう一度点火して下さい(※プラチナ触媒に直接火が点くわけではありません)。
- 2) 作動し始めたポケット懐炉は、すぐに熱くなりますから(本体金属表面温度は約100℃近くになります)、キャップをかぶせ、必ず専用ポーチに入れ、肌には絶対直接触れないようにしてから、ご使用を開始して下さい。オイルの量により作動時間が異なりますが、発熱を途中で止める事は出来ません。使用を中止したい時は、ポケット懐炉を体から離して、熱くなくても不都合の無い場所に置き自然に温度が下がるのを待って下さい。

お手入れ

- 1) 発熱が収まってもバーナー部分は熱い場合がありますので、バーナーを取り外す際は冷めたことを確認して下さい。
- 2) プラチナ触媒は消耗品です。約100回程度使用された後は、バーナーごと新しいプラチナ触媒と交換して下さい。お求め方法は裏面に記載の輸入発売元にお問い合わせ下さい。

ご注意

- オイルは、市販のライターオイル又はカイロ用ベンジンをご使用下さい。ガソリン、灯油、しみ抜き用ベンジナルコールは絶対に使用しないで下さい。
- オイルは引火しやすい燃料ですから、火気のそばではオイルを絶対に扱わず、容器記載の注意事項をよく読み、正しくお取り扱い下さい。
- 使用後のオイル缶は蓋をしっかり締め、火気のない安全な場所で保管して下さい。
- 取り扱い中にプラチナ触媒には絶対に触れないで下さい。
- 発熱中はとても熱くなっています。体の特定の部位に長時間あて続け、低温やけどにならないようご注意下さい。もし熱すぎる場合は、専用ポーチの上からハンカチや、小型タオルなどをあてて体感温度を調整して下さい。
- タンク・クチ以外の本体部分にオイルや水がかからないようご注意下さい。もしオイルがかかったときは、ティッシュやタオルなどで完全にふき取って下さい。
- プラチナ触媒を不適切に取り扱った場合は、臭いが出たり、消耗が早くなりますので、ご注意下さい。

保証

本取扱説明書に従い、正しく使用されたにもかかわらず、商品がお買い上げ後6ヶ月以内に作動しなくなったり、不具合が生じた時は、修理又は同等品と交換させて頂きます。お買い上げ店とお買い上げ時期を証明する領収書又は納品書等を必ずご提示下さい。ご提示の無い場合は、全て有償修理となります。又修理は製品を当社へお送り頂くか、お持ち頂く持込修理となります。ご不明の点はご遠慮なく、裏面に記載の輸入発売元へお問い合わせ下さい。

⚠ 安全上のご注意

裏面の取扱説明書に沿って本製品を正しくお使い頂くとともに、下記安全上のご注意を良くお読み頂き、ご自身や、他の方々に危害を及ぼしたり、物的損害を防止する為、注意事項をお守り頂くようお願いいたします。

⚠ 危険 表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う危険が切迫して生じる事を表しています。

⚠ 警告 表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定されます。

⚠ 注意 表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を迫る可能性がある、又は物的損害が発生する可能性があります。

⊘ 禁止 この表示は禁止行為を表します。

⚠ 危険

低温やけど※を避ける為、下記の点を守って下さい。

- ポケット懐炉を長時間、体の特定の部位にあてず、時々位置を変えて下さい。又肌の弱い方は使用しないで下さい。 ⊘
- ポケット懐炉は絶対に直接肌にあてず、必ず付属のポーチに入れ、衣類の上からご使用下さい。それでも熱い時は、さらにハンカチや、小型のタオルなどでくるんで下さい。又ポケット懐炉は着火後とても熱くなります。手で直接触る時はご注意ください。 ⊘
- ポケット懐炉を電気毛布、ホットカーペット、コタツ等の他の暖房器具と併用して使わないで下さい(表示温度以上に温度が上昇しますから、大変危険です)。 ⊘
- 就寝時、酩酊時、風邪薬など眠気を誘引する薬の服用時には、ポケット懐炉を使用しないで下さい(就寝中にポケット懐炉を布団の中で使うと、想定温度以上になる事があり、大変危険です)。 ⊘
- 小さなお子様、高齢者、体の不自由な方、血行障害がある方等、自分でポケット懐炉の位置を変えられない、変えづらい方が使用される場合は、保護者や、周囲の方が十分使用状況を注意し、位置を変えるなど適切な処置をとって下さい。 ⊘
- ポケット懐炉を肌に強く押し付けないようにして下さい。想定温度以上になる事があり、大変危険です。 ⊘

<低温やけどとは>

※肌の同じ部位が、暖かくて快適と思われる温度であっても、体温より高い温度の物に長時間触れていると、皮膚が火傷する事があります。ポケット懐炉だけでなく、使い捨てカイロ、電気毛布、電気あんか、湯たんぽ等でも受傷します。接触部の温度が44℃の場合、6～10時間で受傷し、温度が高くなるほど、受傷する時間が短縮されますから、同じ部位に長時間あてないようにして予防する必要があります。

⚠ 警告

使用しているオイルは発火性・引火性が高いので、取り扱いにご注意下さい。

- 使用するオイルは、市販のライターオイル又はカイロ用ベンジンに限ります。ガソリン、シンナー、しみ抜き用ベンジン、アルコール、灯油等は絶対に使用しないで下さい。 ⊘
- 規定以上のオイルを注入しないで下さい。入れすぎた場合は、余分なオイルは、バーナーにティッシュをあてるなどして、抜き取って下さい。オイルがあふれると、発火などの原因になります。 ⊘
- 火気禁止の場所、周りに引火物の多い所、酸素濃度の高い所(酸素テントの中)では、引火や爆発の危険がありますから、ポケット懐炉を絶対に使用しないで下さい。 ⊘

⚠ 注意

- 使用を中止する時は、熱いポケット懐炉を置いて安全でかつ小さなお子様の手の届かない所を選び、完全に放熱させて下さい。 ⊘
- 直射日光の当たる場所、閉め切った車内等、高温になる場所に長時間放置しないで下さい。 ⊘
- オイル注入後は、乾いた布や、ティッシュ等で、手と本体を良く拭いて、乾かして下さい。 ⊘
- ポケット懐炉は、航空機の機内持込及び預入手荷物制限の対象になる場合があります。事前に航空会社の規則をご確認下さい。

■故障とお考えになる前に、もう一度お調べ下さい。

症状	原因	処置
温かくならない。	プラチナ触媒が劣化。	バーナーを交換。
	オイルが不良。	指定オイルを使用。
熱すぎる、または持続時間が短い。	温度、持続時間は使用条件により異なる。	ポーチの上からさらにハンカチなどの布で包んで使用。
	外気温が高いところで使用した場合は温度が高く、持続時間が短くなる。	
最初温かいがすぐ冷たくなる。または点火時にバーナーが燃え上がる。	オイルの入れ過ぎ。	使用方法に従って余分なオイルを出す。バーナーがオイルで湿っていますからドライヤー等の温風を離れた位置からあてて乾かす。

EXELUX® プラチナエコ暖ポケット懐炉 輸入総発売元

健康・快適を世界から
METEX
株式会社メテックス

東京都港区東麻布 1-17-9
TEL 03-3589-3300 info@metex.co.jp
FAX 03-3589-5500 www.metex.co.jp/

お客様相談センター：03-3589-4555 (土曜、日曜、祝祭日及び正月期間を除く平日9:00～17:30)